

カテゴリ	歴史	時期	通年
タイトル	富士山信仰の道、御師と北口本宮富士浅間神社		
概要	かつて富士講といわれる富士山信仰をする人々が江戸より富士山を目指しました。富士山進行が特に盛んであった江戸を中心に「江戸八百八講」といわれるほどの富士講も現在では数少ないものとなりましたが、脈々と現代に受け継がれています。富士山参りの際に拠点となった御師(宿)の街並みも今では激減してしまいましたが、世界文化遺産構成資産にも選ばれ、その価値が見直されています。富士講の辿った御師の町並みと富士山の拠点である北口本宮富士浅間神社へと歴史の道を歩きます。昔の人々が富士山に抱いた思いや人々の暮らしに思いを馳せる歴史ウォークです		
集合・解散	集合:富士吉田市 金鳥居公園 解散:北口本宮富士浅間神社駐車場		
人数	10名～100名程度		
所要時間	1.5～3.5時間		
料金	お一人1,000円 *引率者(先生など)は無料 (御師住宅見学料40円は別途・定休日あり)		
持ち物	タオル、飲み物		
服装	動きやすい服装(長袖、長ズボン)、運動靴、雨具		
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・御師住宅の見学はおひとり40円(20名以上)です。見学は御師専属のガイドがご案内します。見学所要時間は30分～60分程度で調整が可能です ・雨天決行 ・河口湖から金鳥居公園までのバス移動の所要時間は片道約20分です ・ネイチャーガイドは概ね参加者40名に対して1名の配置となります 		